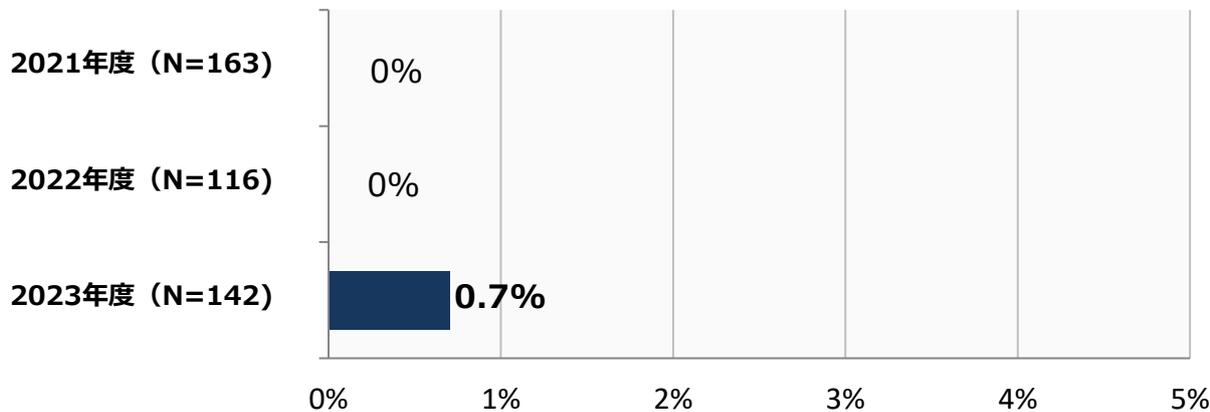


# 白内障手術患者の退院延期率

白内障手術はすべてクリニカルパスに沿って行っており、入院日数の適正化のために退院延期率を低くする必要があります。また、パスはDPCの期間を元に作成されており、白内障手術における入院期間がDPCの期間Ⅱ範囲を逸脱した割合がどのくらいあるかを見ることができる数値となります。この数値を減らすことでDPC期間Ⅱ内退院を増加させることができます。さらに退院延期になった症例の検討も行っています。



## 当院値の定義・算出方法

**分子：** パス使用者中の退院延期患者数  
**分母：** 白内障パスを使用した入院患者数  $\times 100$  (%)

※グラフ中のN数は分母の値を示しています。

## 結果についての考察および今後の取り組み

1例、慢性腎不全の急性増悪治療中に視力低下で生活困難とのことで白内障手術を施工し入院期間が長かった症例がありました。それ以外の逸脱はなかったため、今後も現状維持を目指します。

文責：眼科主任部長  
小林 義行